

週刊 かわら版

生徒と保護者のための

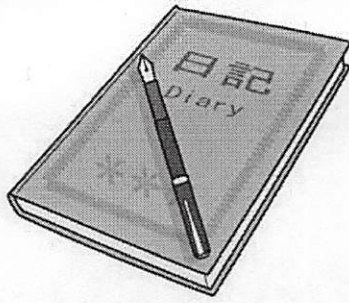


元日に始めた日記は 続かない!?

「一年の計は元旦にあり」と言うが、この時期には「三日坊主」も大量に発生してしまう。

新年のあいさつを紙面でする時機を逸してしまった。心を思い出し、再チャレンジしてもいい。旧の正月もまたやってくる。(笑)

「一年の計は元旦にあり」と言うが、この時期には「三日坊主」も大量に発生してしまう。新年のあいさつを紙面でする時機を逸してしまった。心を思い出し、再チャレンジしてもいい。旧の正月もまたやってくる。(笑)



先見コーナー

- 1/20(土) ○グラフィックデザイン検定
- 1/21(日) ○全商情報処理検定 ○英検1次(本校会場)
- 1/22(月) ○2年修学旅行全体指導(1限・体育館)
- 1/23(火) ○3年学年末考査(～28日)
- 1/24(水) ○入試関連職員作業(午前授業)
- 1/25(木) ○NZ留学出発(1年eフ)
○全国将棋新人大会(～27日 静岡県)
- 1/26(金) ○3年生 卒業にあたって合同LH(3限)
- 1/27(土) ○※生徒出校日 ○入試会場設営
- 1/28(日) ○一般入試試験
○全商簿記検定
- 1/29(月) ○生徒振替休日(8/30分) ○職員入試関連業務
- 1/30(火) ○生徒振替休日(8/31分) ○職員入試関連業務
- 1/31(水) ○生徒振替休日(1/27分) ○職員入試関連業務
○カンボジア海外研修出発(1年プレップ)(～2/6)
- 2/01(木) ○生徒自宅学習 ○職員入試関連業務
- 2/02(金) ○生徒自宅学習 ○合格発表
- 2/03(土) ○2年進研模試(マーク)(～2/4)
- 2/04(日) ○2年プレップ科シンガポール海外研修出発(～2/10)
- 2/05(月) ○3年出校日 ○3年成績伝票提出締め切り
○2年修学旅行全体指導(1限体育館)

次のかかわら版26号は1月26日(金)の発行予定です。

振込金領収書

平成29年12月20日	
金額	¥23690
振込先金融機関	鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所 普通 68144
	南日本銀行 本店 普通 60115
	鹿児島相互信用金庫 本店 普通 1078781
	鹿児島信用金庫 本店 普通 6947601
	鹿児島県信用金庫連合会 本店 普通 0005355
受取人	鹿児島市共同募金委員会 (TEL221-6073)
ご住所	鹿児島市谷山中央2丁目2118番地
ご氏名等	鹿児島情報高等学校生徒会 様 (電話268-3101)

赤い羽根募金集計
年末に生徒会が中心になって赤い羽根の募金を実施いたしました。左記に掲載されて

います振込金領収書のコピーのように送金いたしましたので、報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

上記のとおり振込金として領収いたしました。
鹿児島銀行 南日本銀行
鹿児島相互信用金庫 鹿児島信用金庫
かごしま中央信協 東部信協
グリーン鹿児島協 かつま日銀協
いぶすき協



資格試験情報

- 酸素欠乏作業主任 締め切り 1月23日
- 春季情報処理技術者試験 申込み調べ
- 進学指導情報 締め切り 1月22日

進学指導情報

- しごとフェア・進学ガイダンス 3月16日
- かごしま県民交流センター 締め切り 1月30日
- 進路希望調査票 未提出者は至急提出

大切なお知らせ

○授業料軽減確認書配布 (三年生)
授業料の軽減を確かに受けたという確認のための書類の提出をお願いしています。
提出期限 1月24日

編集後記

先週は、急な業務が多く発生したために、かわら版の発行をとりやめました。お詫び申し上げます。

清流

小正月も過ぎてしまった。初詣のおみくじで大吉をひいた人、商店街の抽選会で幸運な思いをした人もいるだろう。私の並ぶ列の前の人が、五万円の商品券を当てた。そのあと、私の番。申し訳なさそうに、はずれ券とティッシュを引き換える店員さん。「ついでにいる人、ついでにない人・なんでかなあ」と愚痴をこぼしている自分に気づく。ある有名なゲーム評論家の話。「ゲームはある種の運がその勝敗を分けると思われがちである。しかし負けの99%は自滅である」ゲームだけでなく、人生にも通ずるような気がする▼ちよっとした欲を出し、自滅していく企業が最近多いような気がする。三菱財閥の創設者、岩崎弥太郎氏は商売用の船を購入する際に莫大な借金をした。それを返せなかった時の抵当は一切なかった。ただし、「返せなかった時には、私を笑ってくださった」という証文をつけただけ。信用第一、約束を守らないことは、当時、大変な不名誉だった。この風潮がこの国の美徳だった▼運の良し悪しとか言うよりも、まじめにコツコツとしていくことなのかもしれない。「しあわせはいつも自分のこころがぎめる(みつを)」というカレンダ―の文字が私を元気づけた。